



いの町子ども議会開催

8月1日 いの町議会議場



町内の4つの中学校と2つの高等学校からの代表生徒20名が子ども議員となって、合併後初めての「いの町子ども議会」が開催されました。おとなの議会という「議員提案」という形式での試みです。いの町をより住みやすく、楽しく過ごせる町にするための方策を提案し、質疑応答や意見交換が行われました。最終的には、子ども議員の採決により3つの要望が採択され、子ども議会全体の要望として、塩田町長に提出されました。

中学・高校生がすばらしい考えを出し合い、良い交流をすることができました。

各校からの提案



事前に各校で考えてきた提案や要望を發表します。役場の執行部もしっかり耳を傾けます。

提案を受けての相談タイム



提案を聞いたら、他の参加校は質問や自分たちの意見を相談します。

採択された要望

- みんなが安全に暮らせる町に
～街灯設置の要求～ (吾北中)
- 吾北分校の存続について
(追手前高・吾北分校)
- 校舎再建計画の提示を (神谷中)

質疑応答・協議



提案校の意見に対して質疑応答や意見交換を行います。町長さんや教育長さんも答えてくれます。



子ども議会の要望書を町長に提出



子ども議長が代表し、採択された要望を要望書にまとめ、町長さんに手渡します。

子ども議会の要望とすかどうか採決



提案を子ども議会全体の意見とするかどうか、全子ども議員が参加して採決します。

子ども議会当日は、中学・高校生の率直な意見交換が行われ、子どもの視点から「いの町」を考えることができました。参加していた役場の執行部も感心していました。

この子ども議会の要望は、後日、役場内で検討され、文書で各学校へ回答されました。

